

九月読みとりおけいこ③中学年

名前（ ）

今年の中秋の名月は十月一日です。いわゆる「お月見」ですね。中秋の名月はちょうど秋にとれるおいしいものの時期と重なるので、むかしからいもやまめなどの作物をおそなえしてお月様とうぎようのかみさまにいのりしました。いのった中みはたとえば、「大きな台風がきませんように」「お米がたくさんとれますように」「秋まきの作物が大きくそだちますように」などです。

京都のお寺や神社ではこの日にお祭りをするとところもけっこうあります。下鴨神社や大覚寺や神泉苑などです。大覚寺では平安時代のはじめに嵯峨天皇という人が大沢池に舟をうかべてお月見をしたということで、この日は舟も出ます。のるには千円いりますけどね。あとおまいりは五百円でおまっちゃんをのむにはまた千円いります。

月見だんごというのもお月見にはつきものですが、地方によっておだんごの形がちがいます。

京との月見だんごはえんすい形であんこのはらまきをしたものが多いのですが、関東のほうではまんまるのだんごであんごがついていないものがふつうです。

ところで「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」というたがあります。月は一年中見られるけれどとくべつ美しいのは今月の月だという意味です。

おでかけしなくても、晴れてさえいればどこでも月は見られます。あなたも家のベランダに月見だんごやスキをかざって俳句のひとつでもひねりだしてみてはいかがでしょう。自主学習のネタにいいかもしれませんよ。

コロナで行事が中止になることもあるのでたしかめてくださいね。音読サイン↓

① 何の話ですか？

② お月見ではどんなことをいのったのか三つかきましよう。

③ 月々に…の歌には「つき」がいくつ入っていますか？

④ 大覚寺で初めに舟あそびをしたのはだれですか？

⑤ 大覚寺でおまいりしてまっちゃんをのんで舟にのったらいくらかかりますか？

⑥ あつている文に○をつけましょう。
（ ） お月見にはだんごを食べるだけでなく豊作をいのるという意味もあった。

（ ） 月見だんごの形はいろいろだ。

（ ） お月様にはスキをそなえる。

（ ） お月見は京都でしかできない。

⑦ 上の文の感想を四行にまとめましょう。

できばえは？

